

# 霧島山（新燃岳）の航空機SAR観測について（速報）



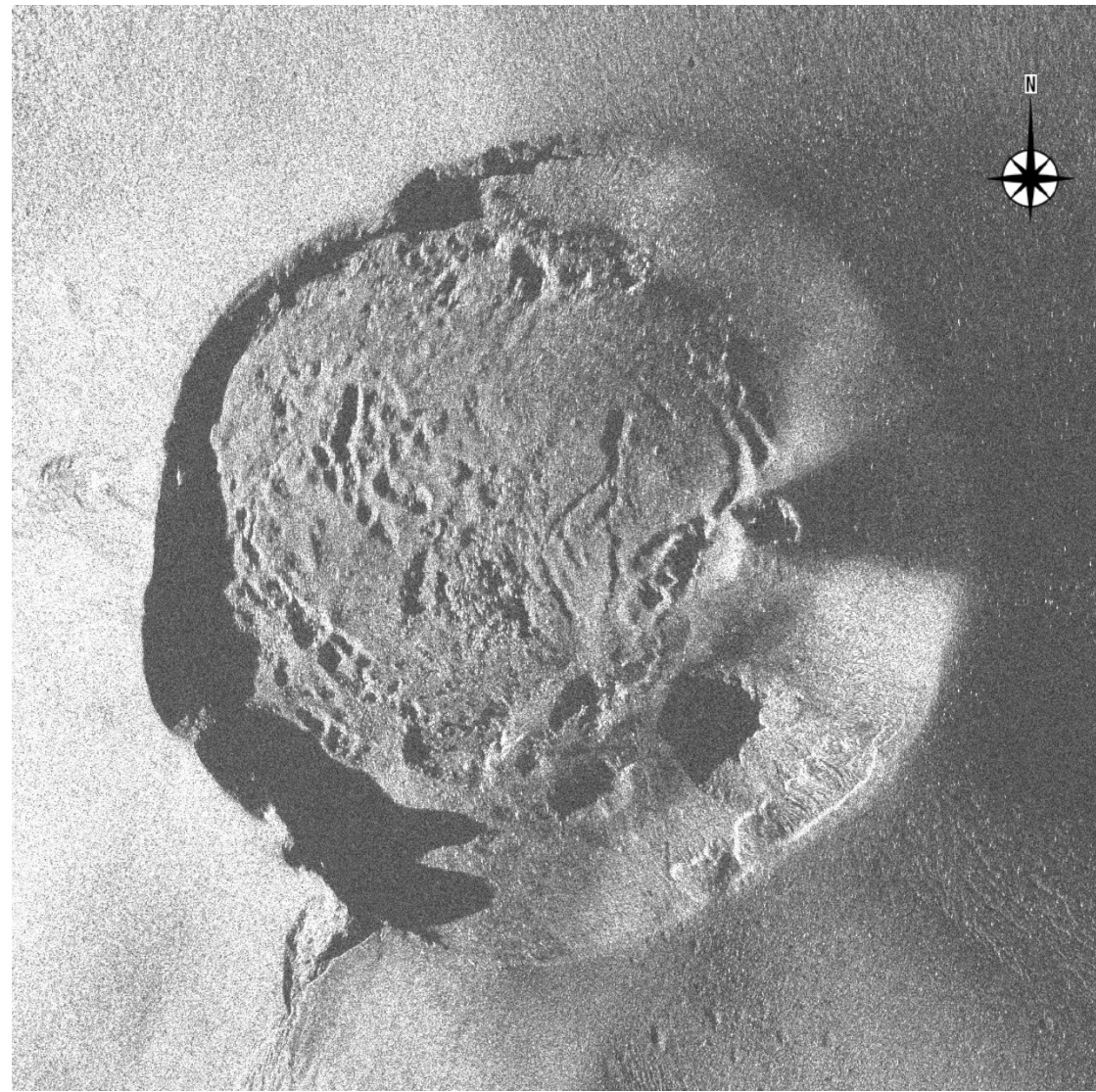
- 国土地理院は、平成30年3月27日、測量用航空機くにかぜⅢに搭載したSARを用いて新燃岳周辺の観測を行った。
- 高度約3750m、オフナディア角70度で、8方向（東・北・西・南・北東・北西・南西・南東方向）から観測した。
- 平成29年10月12日に観測したSAR画像と火口付近を比較すると、今回の画像では火口内が溶岩でほぼ満たされ、北西の縁から流出している様子が明瞭にわかる。



# 新燃岳航空機SAR画像の新旧比較(西側から観測した画像)



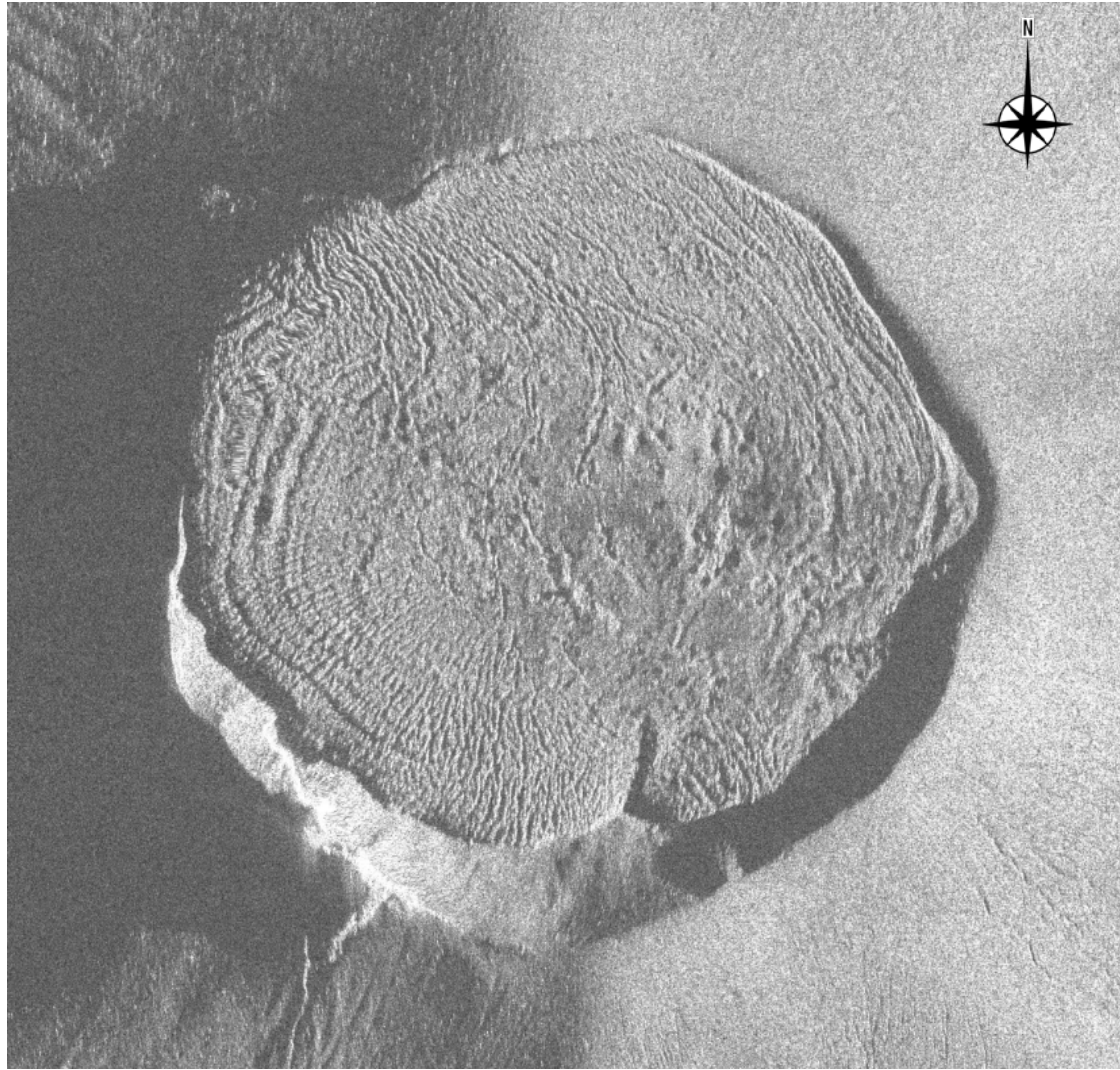
平成30年3月27日国土地理院観測



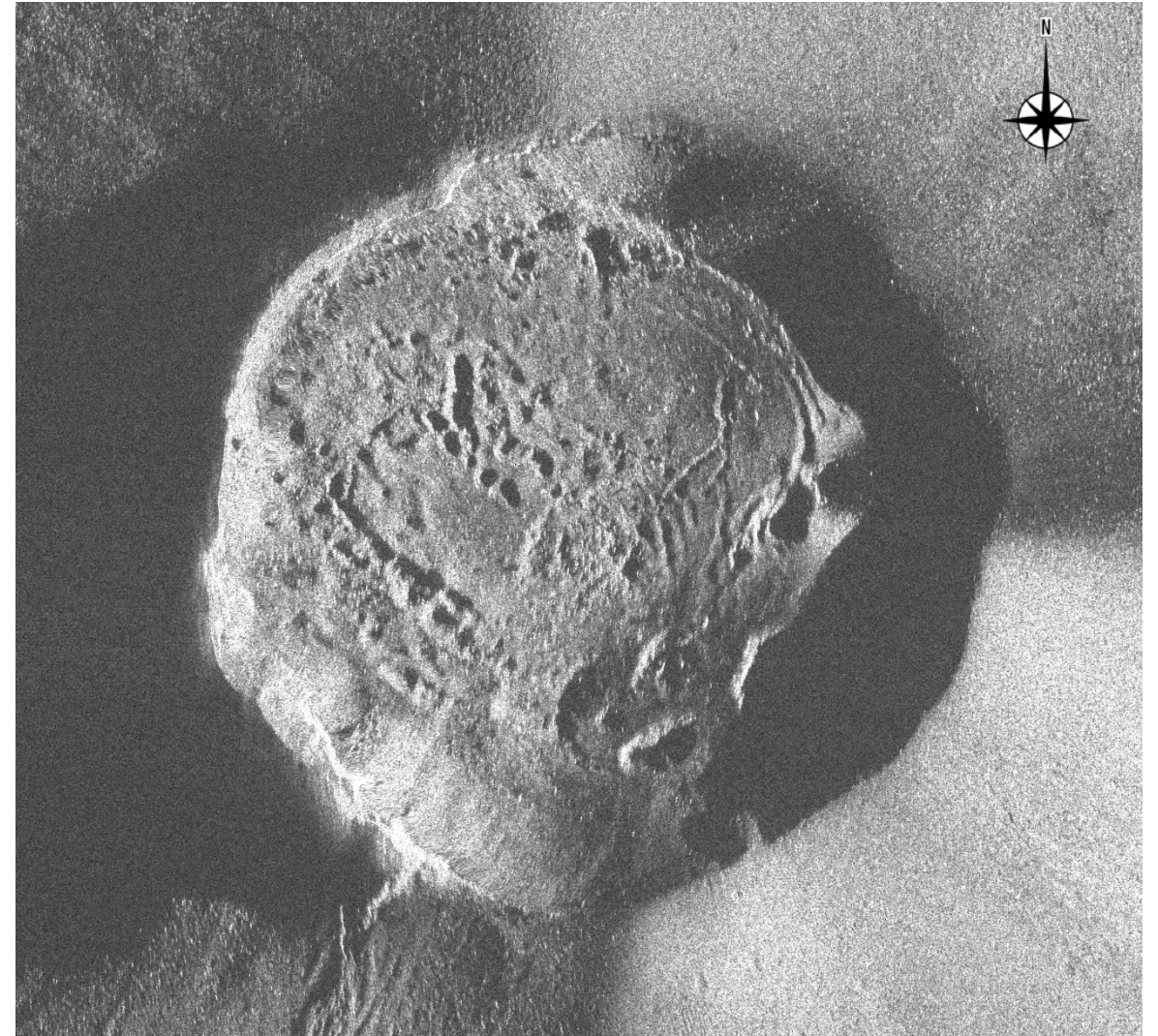
平成29年10月12日国土地理院観測



# 新燃岳航空機SAR画像の新旧比較(東側から観測した画像)



平成30年3月27日国土地理院観測



平成29年10月12日国土地理院観測